

# 市議会だより

令和7年1月号

〒583-8585 羽曳野市誉田 4-1-1  
羽曳野市議会事務局 Tel.072-958-1111  
羽曳野市ウェブサイトからもご覧いただけます。

## 謹賀新年

羽曳野市議会議長

通堂 義弘



新年あけましておめでとうございます。  
年頭に当たり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

日頃より市議会に対し格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年はスポーツの祭典であり、オリンピック・パラリンピックがフランスのパリで開催され、日本人選手が多くのメダルを獲得いたしました。また、大リーグ(MLB)では、大谷選手が大活躍しチームはワールドチャンピオンとなり、選手としては MVP はじめ多くの賞を受賞されたとともに、羽曳野市が誇るダルビッシュ投手の活躍もありそれらを通じ

てか、海外からの観光客がこの大阪に増え、当市においてもまちが活気づいてまいりました。

このことを好機ととらえ、当市の魅力である世界遺産や日本遺産、地場産の食品や飲料等をもっと知っていただける機会をどんどん増やしていけるようにと市と議会が一丸となり進めていくように考えております。

さて、羽曳野市では本年、「第7次総合基本計画」を策定し、新たなまちづくりのステージに立ちます。人口減少、少子高齢化が加速する中、市民の皆様と行政が協働しながら、私たちのまちが持つ地域資源を効果的に活かしたまちづくりを行うという視点に立った計画を継続しながら時代にマッチした計画を目指します。

市議会におきましては、「第7次総合基本計画」で目指す取り組みをはじめ、都市近郊にありながら豊かな自然環境と歴史的資源を有する地勢を活かし、自然と歴史に囲まれ、誰もが安心して暮らせる災害に強いまちをつくり、この素晴らしい環境や生活を未来に生きることもたちへ引き継ぐために、一層活発な議論を展開する所存でございます。

また、近年は特に地方議会のありかたについて厳しい視線が注がれています。地方分権が進展する中、地方自治における議会の役割が重要さを増す中で憂慮すべきことと認識しております。当市議会では、早くから「開かれた議会」を目指した議会改革への取り組みを進めてまいりました。今後も議会自ら改革を推し進め、常に公正・公平な立場で信頼され期待される市議会であり続けるよう努めるとともに市民の皆様が希望をもって暮らせるまちづくりのために尽力してまいりますので、何卒皆様のご支援、ご協力を受け賜りますようお願い申し上げます。

結びに当たり、令和7年という年が、市民の皆様にとって良き年となりますよう、ご健勝とご多幸を心より祈念いたしました。新年のご挨拶とさせていただきます。



# 謹賀新年



渡辺 真千



南 玲



幹事長 笹井 喜世子

日本共産党



通堂 義弘



外園 康裕



幹事長 笠原 由美子

公明党



金銅 宏親



花川 雅昭



幹事長 樽井 佳代子

市民クラブ



阪倉 禎明



田仲 基一



松井 康夫



幹事長 黒川 実

自由民主党・  
もつと羽曳野議員団



阪本 菜津代



竹本 真琴



百谷 孝浩



沼元 彩佳



幹事長 大坪 正尚

大阪維新の会

羽曳野市議会  
(議会映像ライブラリ)

「羽曳野市議会録画」

検索



## 虚礼廃止を申し合わせています

公職選挙法では、議員など公職にある者の寄付行為が禁止され、明るく清潔な選挙が行われることを目指しています。

今後も公職選挙法を守り、申し合わせ事項の遵守に努めますので、市民の皆様のご理解をお願いします。